



子どもも、保育者も、 保護者の方も、 「本気でワクワク」できることを



友だちとの遊びの発展、日々増える「自分でできること」。

そうして日々得たもの、発達の成果を保護者の皆さまと共有すること、日常の保育の共有の場としての園行事を、原町聖愛保育園は大事にしています。

行事は、保育者と子どもたちが積み重ねてきた毎年の森・川・海・空のテーマも反映させ、みんなが夢中になれる、今までの概念にとらわれないものにチャレンジしています。

神さまに愛されて…心からの「ありがとう」

キリスト教保育の中で大切にしているクリスマスやイースターなどの行事は、「愛されている」自分を改めて実感する特別な日。私たちが愛して下さる神さま、そしてイエスさまへの感謝を通して、周囲への「ありがとう」に気が付きます。

- クリスマス
- イースター
- ペンテコステ
- 花の日
- こどもの日



いつも一緒に
いてくれる
神さまに
感謝して

テーマに沿って
展開される
保育の中の
「行事」として



1年を通して物語をつくっていく… 毎日の保育と結びついた行事

私たちを取り巻く自然…「森」「川」「海」「空」。毎年1つのテーマに沿って、1年間の保育を展開しています。もちろん行事も、毎日の保育の積み重ねのひとつ。テーマに合わせてその年ならではの世界観をつくりあげます。

- 運動会

飛び出そう、自然の中へ!

神さまが創られた豊かな自然に飛び出して、見て・触れて・嗅いで・感じて…。行事でも、体験から生まれる本物の感動や喜びを大切にしています。海の潮溜まりで遊び、夜の森で果てしない星空に出会い、お泊り会ではドラム缶風呂に入ります。子どもは本物にこそ、感動します。だからこそ「子どもたちが本気でわくわくできること」を体験できるようにしていきます。

- 園外への散歩
- 自然遊び
- 親子遠足



「遊ぶ」ことを
大切に

子どもの
生活を知り、
交流を深める



みんなで感動を分かち合おう!

保護者の方・地域の方に参加していただく行事もたくさん!一緒に子どもの成長を喜び合しましょう。夏祭りやせいあいまつりは準備から保護者の方と一緒に。保護者の方同士の交流を深める良い機会にもなっています。

- 入園進級お祝い会
- 保育参観
- 夏祭り
- せいあいまつり
- 卒園式

column

保護者の方が行事に参加すると?

人は、褒められればやる気が出るもの。子どもの場合は、その効果はより大きいようです。お家の方のちょっとした褒め言葉やひと言が、子どもの思い掛けない変化や成果にも繋がってきます。子どもの良いところや頑張っているところは、心から褒めてあげたいですね。そんなきっかけを行事を通してつかみましょう。

